

事業名：脱炭素推進事業

環境課参事（脱炭素・環境計画推進）

政策	1 自然・環境			戦略	4 地域から地球温暖化防止に挑む				
取組の基本方針	(1) 人と自然の共生			具体的施策	(1) 脱炭素社会の実現				
開始年度	令和 6年度	終了年度	—	区分1	新規	区分2	補助	補助金	政策的補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民

指標名	単位	3年度実績	4年度実績	5年度予算	6年度予算
対象指標 1 市民	人	0	0	0	118,776
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・家庭の脱炭素化に向けた設備導入等の費用の一部を補助する。
- ・脱炭素社会実現に向けた啓発セミナー等を開催する。

指標名	単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績見込み	6年度予算
活動指標 1 補助金額	千円	0	0	0	10,000
活動指標 2 出前授業・啓発セミナー等の開催回数	回	0	0	0	30

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を目指し、脱炭素社会の実現に向けた取組を推進する。

指標名	単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績見込み	6年度予算
成果指標 1 市域の再生可能エネルギーの設備導入件数	件	0	0	0	1,400
成果指標 2 出前授業・啓発セミナー等への参加者数	人	0	0	0	900

事業費の推移	単位	3年度実績	4年度実績	5年度予算	6年度予算
事業費 (A)	千円	0	0	0	11,026
正職員人件費 (B)	千円	0	0	0	11,196
総事業費 (A+B)	千円	0	0	0	22,222

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
6年度 ・太陽光発電設備及び蓄電池導入に対する補助 ・啓発セミナー等の開催	・家庭向け脱炭素化普及促進補助金 10,000千円 ・セミナー講師謝礼 380千円 ・出前授業教材費 236千円

6年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
新規	令和5年度に策定の第2次江別市環境管理計画兼地球温暖化対策実行計画に基づき、脱炭素社会の実現に向けた取組を推進するため、補助制度を創設するなど事業を実施する。

事業名：環境教育等推進事業

環境課 環境保全係

政策	1 自然・環境			戦略	4 地域から地球温暖化防止に挑む				
取組の基本方針	(1) 人と自然の共生			具体的施策	(3) 環境教育・学習の推進				
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

・市民

指標名	単位	3年度実績	4年度実績	5年度予算	6年度予算
対象指標 1 市民	人	119,777	119,333	119,333	118,776
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

・環境広場、市民環境講座、小学生を対象とした出前教室など、さまざまな環境分野について、対象のライフステージに応じた各種環境教育機会を提供する。

指標名	単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績見込み	6年度予算
活動指標 1 環境関連イベント等の開催回数	回	18	25	25	27
活動指標 2 エコ活動推進読本等の発行部数	部	1,188	1,253	1,200	1,200

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

・環境教育・環境学習の機会を通じて、市民一人ひとりが環境保全の意識を高め、保全のための知識とノウハウを得ることにより、環境配慮や保全を行おうとする市民が増加し、良好な環境が保たれる。

指標名	単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績見込み	6年度予算
成果指標 1 環境関連イベント等への参加者数	人	303	562	800	870
成果指標 2 環境学習をした年間児童数	人	1,391	1,964	1,900	2,000

事業費の推移	単位	3年度実績	4年度実績	5年度予算	6年度予算
事業費 (A)	千円	2,653	3,447	3,833	3,941
正職員人件費 (B)	千円	7,987	7,984	8,067	7,837
総事業費 (A+B)	千円	10,640	11,431	11,900	11,778

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
6年度 ・えべつ環境・SDGs広場の開催 ・子ども向け環境学習事業 ・ごみ減量体験講座（買い物ゲーム） ・出前環境学校 ・水辺の自然塾 ・夏休み環境学校（水辺の自然塾） ・弁天丸・ボートで学ぶ石狩川と千歳川 など ・大人向け環境学習事業 ・えべつ市民環境講座、出前ミニエコ講座	・えべつ環境・SDGs広場 301千円 ・ごみ減量体験講座 2,395千円 ・出前環境学校 400千円 ・水辺の自然塾 633千円 ・弁天丸で学ぶ石狩川と千歳川 16千円 ・えべつ市民環境講座 45千円

6年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：環境マネジメントシステム事業

環境課 主査（環境政策）

政策	1 自然・環境		戦略	4 地域から地球温暖化防止に挑む			
取組の基本方針	(1) 人と自然の共生		具体的施策	(3) 環境教育・学習の推進			
開始年度	令和 6年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独 補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

- ・市内事業者
- ・市職員

指標名	単位	3年度実績	4年度実績	5年度予算	6年度予算
対象指標 1 市内事業所数	事業所	0	0	0	3,817
対象指標 2 市職員	人	0	0	0	1,147

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・事業者等を対象とした環境経営普及セミナーを開催する。
- ・江別市環境マネジメントシステム（EMS）に基づき、市の省資源・省エネの推進を図る。

指標名	単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績見込み	6年度予算
活動指標 1 江別市環境マネジメントシステム対象施設数	施設	0	0	0	117
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

- ・市内事業者への環境経営の普及拡大を図る。
- ・市の事務事業における環境負荷を軽減する。

指標名	単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績見込み	6年度予算
成果指標 1 環境経営普及セミナー参加者数	人	0	0	0	30
成果指標 2					

事業費の推移	単位	3年度実績	4年度実績	5年度予算	6年度予算
事業費 (A)	千円	0	0	0	960
正職員人件費 (B)	千円	0	0	0	7,464
総事業費 (A+B)	千円	0	0	0	8,424

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
6年度 ・環境経営普及セミナーの開催 ・江別市省エネ管理システムの運用 ・省エネルギー診断の実施	・環境経営普及セミナー講師謝礼 30千円 ・省エネ管理システム保守委託料 880千円 ・省エネルギー診断業務委託料 50千円

6年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
見直し	令和5年度に策定の第4期江別市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）に基づき、温室効果ガス削減及び環境負荷の低減を図るため、新たに公共施設の省エネルギー診断を実施するなど、事業を推進していく。